



兵庫支部NEWS 令和7年11月号

北九州市立大学同窓会兵庫支部 編集発行人 名越英昭(Tel/Fax 078-792-6130)
兵庫支部ホームページ http://www.ethnic.co.jp メール:7347oabk@jcom.zaq.ne.jp

購読料 12回、1,800円(郵送料込み)
お支払いは下記郵便振替口座へ
振替口座:00970-5-236766
口座名:兵庫支部NEWS

“待っとうちや、みんな来んね！ ～語り合おう あの日を～ 第75回記念同窓会総会・懇親会開催

10月26日(日)第75回記念同窓会総会・懇親会がリーガロイヤルホテル小倉に約330人が集まって開催された。前日の令和7年度臨時代議員会に牛丸敬孝代議員(S51中国)の代理として兵庫支部から齊藤隆士幹事(S52法律)が出席し、翌日の総会・懇親会にも出席した。兵庫支部は毎年役員1名を同窓会総会・懇親会に派遣しているが、今回は希望者が無く齊藤幹事だけの出席となった。下記は齊藤幹事の報告です。

同窓会臨時代議員会と総会・懇親会に出席して

大学を卒業して48年経過。初めて大学の同窓会総会・懇親会に出席しました。前日の25日(土)には臨時代議員会に牛丸代議員の代理として出席することになり、25日午前10時ごろに小倉駅に到着。会議まで時間に余裕があり久々に大学を訪問することにし、モノレールにて競馬場前駅(北九州市立大学前)で下車して大学に向かった。先ず驚いたのが大学周辺。1Kか1DKの学生マンションが立ち並び昔の面影が全くなくなっていた。その後、下宿していた若園を散策。住んでいた下宿は建て替えられていたが、昔の下宿アパートが残っているものもあった。人が住んでいる気配もなく廃墟同然で立入禁止となっていた。私が住んでいたころは飲み屋とか食堂とかが沢山あり、学生で賑わっていた町だったが、人通りも



なくゴーストタウンに変貌していた。臨時代議員会に出席後、同級生で紺屋町でジャズライブハウスを営んでいる田部俊彦君(S52法律)を訪ねた。なんと48年ぶりの再会。2時間ほど昔話に花が咲き、またの再開を約束してホテルに帰った。

臨時代議員会について

10月25日(土)午後2時からリーガロイヤルホテル小倉3Fエンパイアルームで開催された。土田久好同窓会会長(H05政治)の挨拶、新代議員の紹介の後、議長に関東支部の菅野修一代議員(S49経営)副議長に長崎支部の津田洋明代議員(S56経営)が選出され、定足数の確認後、議事録署名人に本部役員の総務・企画担当今泉健理事(H16/23行政/院)が選出され(臨時代議員会会場)



れて議事に入った。決議事項の議案「個人情報保護規程の改正について」が審議され可決された。改正点は情報提供申請書の誓約(4)第三者から個人の情報について問い合わせがあったときは、本人が同意した場合に限り回答すること、の記述を削除し、申請書様式を若干変更する。報告事項では事務局関連の規則改正

兵庫支部忘年会は12月6日(土) 女性6人含む26人が出席予定

12月6日(土)12時スペイン料理「カルメン」で開催の忘年会に下記26人の出席申込があり、貸切した会場もカウンター席を残す程度で、当日はフラメンコライブで楽しく賑やかな会が期待されている。

来賓 野中清孝(S62法律)関西支部副幹事長

来賓 大熊正浩(S57法律)関西支部幹事

田代圭子(H02国文)渡辺恵子(H01英米)角田和則(S62米英II)

栗原裕明(S60中国)三宅隆志(S59中国)小園豊(S54経営)

小西葉子(S53経営)綿加久子(S52米英)牛丸眞壽美(S52法律)

齊藤隆士(S52法律)牛丸敬孝(S51中国)尾崎和美(S51中国)

眞島秀幸(S48経営)由利 啓(S48国文)高橋政雄(S45米英)

高山行雄(S45米英)松尾祐嗣(S45経営)津崎久雄(S45経済)

久芳健二(S44中国)安徳信義(S44商)松山 仁(S44商)

永翁正臣(S41商)平間正昭(S37商)名越英昭(S37米英)

旅費規則の改正について報告された。今年度の功労表彰受賞者4人が報告され、今年度上半期の事業報告及び予算執行状況などについて説明があった。その他、来年度は大学80周年と同窓会76周年の記念行事を合同で10月に行う予定、令和7年度より大学から卒業生の名簿を個人情報問題から同窓会に送付されないことが報告され、県内の距離が遠い支部から総会・懇親会への出席交通費の補助を要望する声があった。

第75回記念総会・懇親会について

一般社団法人北九州市立大学同窓会第75回記念総会・講演会・懇親会が10月26日(日)リーガロイヤルホテル小倉3Fエンパイアルームで開催された。

午前10時からの総会では、土田同窓会会長の挨拶の後、物故者への黙祷、応援団の演舞で校歌斉唱、そして本年度功労表彰者4名の名前が読み上げられた。

中京支部 山本 周史(H14英語専攻)

防府支部 濱 實夫(S43商)

嘉飯支部 松田 紀彦(S55政治)

宮崎県北支部 高見和嗣郎(S50経済)

令和6年度事業報告、活動報告及び決算報告、そして令和7年度運営活動方針及び予算の説明で総会終了。

講演会は10時45分から、1992年(平成4年)経営学科卒のテレビ、ラジオ、イベントMCなどで活躍中の岡本啓(アキラ)氏の「僕の人生、酔生夢死～北九大に呼ばれたね～」と題して大変楽しく講演されました。

12時15分より懇親会が始まり、土田同窓会会長森幹人実行委員長(H07政治)の挨拶の後、来賓、名誉教授が紹介され、国会議員や県会・市会の議員も紹介された。学生代表の挨拶もあり、祝電が披露された後福島宏治後援会会長(S57経営)の乾杯で祝宴が始まった。チアリー



ダー部の演舞、少林寺拳法部の演武、ジャグリングの披露などがあり、女子学生の活躍ぶりに感動した。福引抽選会ではシャープペンキーホルダーをゲットするなど(チアリーダー部の演舞)

楽しい時間を過ごした。応援団のリードで逍遙歌の大合唱し、万歳三唱で閉会した。

私の散歩コース(二)

真島秀幸 (S48経営)

前回9月号では、姫路総社から反時計回りに歩き、清水門まで(2800歩)来ました。左へ行くと千姫の小径ですが、真っ直ぐ千姫神社のある男山に向かいます。この男山の中腹に千姫神社ありますが、右横に知らぬ人がいないほど急な階段があり(写真右)そこを登ります。まじ危険、角度30度はありそうで、まるで壁、下りるときは足が震えます。踏み外すと間違いなく死にます。中学の野球部員か？子供は平気で昇り降りしてますが…、途中



左に行けば千姫神社です。(写真左)千姫楼から毎日、前夫豊臣秀頼を偲び拝んでいたのか。しかし本田忠刻はどう思っていたのだろうか？(妻が前夫の為、

神社を建て毎日慕い、拝んでいるんだよ)この階段を登り詰めると頂上が撮影スポットで、プロがよく撮影ポスターを撮っており、姫路城下が一望できますよ。(3700歩)因みにこの階段は198段あります。ここから先ほどの清水門まで戻り、千姫の小径(写真右)を散策します。静かで散歩にはもってこいです。千姫楼を左に見上げる様に歩いて



いたのですね。(写真左)そのうち、大手門前の通りに出て、ここを左折し(5200歩)、少し歩くと左に好古園入口があります。(写真下)



今まで観光客など殆ど来なかったのに、ここ4~5年外国人、特に白人系が急に増えました。ここまで来ると車や観光客でごった返しており、大手門の前の堀、道路を挟んで反対側は土産店が並んでいますが、ここから城内の堀を手漕ぎの和船で巡るツアーが人気になっており、順番待ちの列が絶えません。(夏場~冬場は休み)そして大手門前です。(写真下)ほぼ城の内堀最短を一周しました。(6400歩)出発起点の姫路総社前まで歩き家に帰る。(8000歩)これが私の普段の散歩コースです。一步60cmとして5km程で1時間ちょい。



兵庫支部月例会

「囲碁の会」10月例会 参加者4人



10月17日(金)午後2時頃4人が神戸囲碁に参加して対局を楽しんだ。右から山本信司2段 安徳信義4級 名越英昭1級 平間正昭3段

「三金会」10月例会 参加者4人

10月17日(金)午後6時前、囲碁の対局を終えた4人が三金会例会場「カルメン」に移動して、対局の疲れを癒した。会費を4,000円の定額制として初めての例会。料理も飲み物もお任せで気楽に出されたものを飲み食いする。

先ずビールで乾杯。左から 平間正昭(S37商) 名越英昭(S37米英) 安徳信義(44商) 山本信司(S37米英)



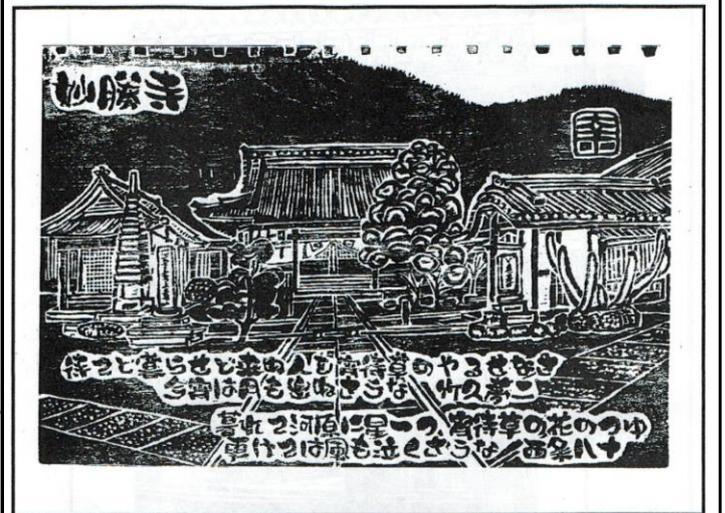
3点盛りのオードブルが出され、続いて二皿の料理が順次テーブルに、それとともに白ワインと赤ワインが頃合いを見て注がれた。普段はあまり飲まないワインだが、

結構ほろ酔い気分になった。

後で知らされたが次回から税込金額で4,400円になることになった。



江藤幸嗣氏(S50国文)木版画集 第79回 作品No.150妙勝寺②宵待草 2014(平成26)年作



妙勝寺②・宵待草

大きな建物は、観る人の関心によります。学校と同じで馴染みで影響されます。今回は夕方の雰囲気で詩を選びました。詩の魅力で作品の印象をまとめてみました。

ゴールデンウィークに没頭してしまった作品です。

紀行文

ラインの星(一)

桜田靖

ドイツの田舎の風景が好きで何度も行きました。だ

一 アイスワイン

十月半ば、ライン川のローレライに近い流域は秋色に濃く包まれていた。左岸にも右岸にも森の緑を拓いた斜面の葡萄畠が実りの時期にあり、両岸に点在する古代から中世にかけての古城の景色に溶け込んでいた。「今年の夏は暑かったから美味しいワインができるよ」と立ち寄った地ワインの醸造主が相好を崩した。アイスワインとは糖度がやたらと高く甘ったるいものだった。このワインは、葡萄の実を秋に刈り取らず冬季の慣例に曝して熟成させ、土の凍てついた早朝に斜面をはい回りながら摘んだ実でつくる、と説明された。主人が「家の中から葡萄畠を監視している女房の目を意識すると手が震えるよ」とおどけたら、そばで黙々と試飲サービスしていた夫人も主人をきっと睨む険しい顔をつくってふざけ、息のピッタリ合った中年夫婦のワイン農家だった。ワインの香りの周囲では、庭の雑木や蔦の葉っぱが黄や真っ赤に紅葉していた。

二 ラインの古城

その日の宿は、そのワイン農家から遠くないライン左岸のザンクトゴアの「ラインフェルス城」だった。断崖絶壁の古城を、そのままホテルに改築していた。かつてはライン川を往来する舟から通行税を徴収していたのだろう。車では岸辺の町から丘陵の畠を大回りしてたどり着く場所だが、徒歩ならば城の庭園から急坂の石段を五分も降りるとザンクトゴアの町中に着く。だが帰途は急坂に息を乱しながら二十分ほどかかった。



(ラインフェルス城)

ザンクトゴアとは、魔女ローレライを退治した聖人ゴアの名に由来するという。(続く)

第288回「歩こう会」12月例会ご案内
第28回グルメ旅、ジャマイカ料理編
Flat歩いて世界一周gourmetの旅

2021年5月第1回グルメ旅日本料理編から始めて、隔月で実施してきた「歩こう会」グルメ旅は、12月例会で第28回となり、日本で唯一のジャマイカ料理のお店、レストラン&バー ジャマイカーナを探訪します。皆様のご参加をお待ちしています。

開催日時：12月14日(日)午前11時半集合
集合場所：阪急神戸三宮駅北、サンキタ広場
訪問店：レストラン&バー ジャマイカーナ
神戸市中央区
中山手通1-22-27
DOM'S北野ビル8F
Tel 078-251-6488
サンキタ広場から北野坂を北へ、山手幹線との交差点北東角のビル8階 徒歩約5分



料理：各自注文
参加申込：12月12日(金)まで安徳へ
連絡先：携帯090-3718-9204 Tel/Fax078-917-1367 (安徳) メール antoku@icloud.com



ジャマイカーナご紹介 (お店のホームページより)



神戸 三宮 北野坂でジャマイカ料理が楽しめる人気のお店！おかげさまで26周年！本場ジャマイカシェフによる本場の味はボリューム満点で大満足！レゲイのリズムに酔いしれてジャマイカ気分はいかがですか!! ビルの最上階8階(地上約25メートル)からの景色・夜景もお楽しみいただけます。



(店主NOELさん)

お料理の代表的なお召し上がり方。メインディッシュにライスとうつしソースをからめてお召し上がり下さい。そして美味しければ一言「ヤーマン」と笑顔でこたえたならジャマイカ気分になる事でしょう!



(店内の様子)

メニュー紹介

Ackee & Salt Fish
アーキー&ソルトフィッシュ
ジャマイカの代表料理とも言えるのがこれ、見た感じはスクランブルエッグの様な食べた感覚は不思議な食感? やっと日本でも食べられるというレアもの。
¥1800.-



JARK SHICKEN ジャークチキン
スパイシーなジャマイカのスパイスを使ったやみつきになる味!
本場のジャマイカの味が楽しめます
¥1400.-



CHICKEN CURRY チキンカレー
ジャマイカのスパイスは有名!
ハーブをたっぷり使ったあっさり味のカレー、辛い! ¥1200.- サラダスープ付 ¥1750.-



兵庫支部月例親睦会「三金会」会場ご案内

スペイン料理店「カルメン」

神戸市中央区北長狭通1-7-1カルメンビル2F

阪急神戸三宮駅西出口向かいコメダ珈琲店横を北へ約100m

「開催日時」 Tel.078-331-2228

毎月第三金曜日

午後6時~8時予定

会費

4,400円



第287回「歩こう会」11月例会

第3回銀の馬車道ウォーク

七宝寺⇒銀の馬車道跡⇒神崎郵便局前 約6km

11月9日(日)予報通り朝から雨だったが、雨天決行と案内していたので予定通り電車に乗車した。若干の遅れがあったが姫路での播但線乗り換えもスムーズに新野駅に到着し、バスで本日の出発地七宝寺バス停に向かう。

本日の参加者は、安徳信義(S44商) 濱田勝義(S44米英) 矢野真由美(S50英文) 齊藤隆士(S52法律) と筆者名越英昭(S37米英) の5人。

前回時間切れで参拝できなかった「ぼけ封じ近畿十楽観音霊場」第9番日蔵山七宝寺へ、雨が降りしきる坂道をゆっくりと上り約10分到着した。飛鳥時代の白雉2年(651年) 法道仙人の開基で薬師如来を本尊とする高野山真言宗のお寺である。ぼけ封じを願って本堂参拝。(写真左)

七宝寺バス停に戻り、国道312号線を南下する。大山城址の案内板が左手に立てられていた。大山城を中心に粟賀から真弓峠(生野峠)にかけて赤松氏と山名氏との戦いが繰り返されたという。やがて左手に「夫婦杉の里」の標柱がある所へ左に入り、5分ほどで二本の高い樹木が視界に入った。大年神社境内に立つ夫婦杉である。(右)左が妻の杉で高さが31m、幹回り4.1m、右の夫は高さ33m、幹回り4.9mで樹齢約300年の大木である。

国道に合流するところに道の駅銀の馬車道神河がある。ここのかんざき大黒茶屋で昼食をとる。(写真左)店頭では、地元農家の方がさつまいもや人参等の野菜を販売されており、ぎんなんも棚に並べられて買う人も。

どうやら雨も上がったようで、お店の前で全員の記念写真を撮った。(右)左から矢野真由美、安徳信義、名越英昭、濱田勝義、齊藤隆士



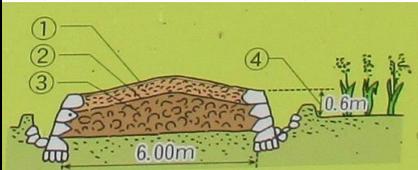
合流点から元来た道を少し戻り、現存する銀の馬車道のある方へと歩みを進めると馬車が見えてきた。往時の馬車を再現したものだろう。早速御車席によじのぼり代わる代わる記念写真を撮って童心にかえる。



(御車席の安徳さん)

後で振り返ってみると、反対側には御車席上がる階段が設けられていた。なにも苦労してよじのぼることはなかったのだ。

馬車のあるところからの池沿いの道は未舗装で、これが現存の銀の馬車道だろう。(右)馬車を走らせるため医師や土を固めて基礎を造り、高速が出せるよう高低差をなくして直線に近づけるマカダム補装という当時の最先端の土木技術で施工されている。



①1cm程度の豆砂利と砂②3cm程度の小石、厚さ15~20cm③土を取り除き、土砂混じりの礎石を敷き詰める④水田より60cm高くする。

再び国道と合流して暫く南下していると左手に鳥居が見える。春日神社である。本殿・拝殿は縣指定文化財だと立札にある。またまた国道と分かれ左へ進むとすぐ「この付近嘉吉・応仁の乱 赤松・山名氏激戦の地」表記の石碑があった。(写真右)さらに進むと、左手に岩穴があり中に6基の小さな五輪塔が祀られていた。そのすぐ横に「いぼ地蔵尊」のお堂があった。



ネットからの情報では、お堂の下の岩肌は濡れていて、名前の通りにいぼに効くとか、また赤穂藩士大石内蔵助と妻りくが京都・山科に向かう際に立ち寄ったとか。

国道に合流する直ぐ観音橋がありその袂に法楽寺(播州犬寺)の案内板があった。橋を渡ると粟賀町内である。5分程歩くと「銀の馬車道交流館」に着く。(写真右)但陽信用金庫の旧粟賀支店を利用して、平成19年に開館したもの。館内には馬車が展示されていた。しばらく館内見学後、粟賀町内を南へ



たので途中で打ち切り近くのバス停神崎郵便局前へ、通りがかりのご婦人に案内してもらい、無事予定のバスに乗車して新野駅まで戻った。

「囲碁の会」定例会

毎月第3金曜日午後2時~午後5時半

会場:囲碁会館「神戸囲碁」

神戸市中央区北長狭通1-32-1

Tel.078-321-2534

JR高架下阪急楽天地2F東端

阪急神戸三宮駅から徒歩1分

会費:会場入場料¥800のみ

初心者歓迎! 気楽にお出で下さい!



|

